

顎下腺摘出術

患者様用

患者氏名

様

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	1日目	2日目	手術当日(手術後)	3日目	4~5日目	6~8日目
達成目標	入院 手術の説明 手術麻酔方法を説明します。 翌日の手術を安全に行う準備をします。	手術当日(手術前) 手術の準備処置をします。	手術当日(手術後) 手術結果を説明します			6~8日目 退院 退院説明をします。
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置リハビリ	必要な場合、手術前日のための薬を服用します。 眠れない場合睡眠剤をのむことができます。	手術に必要な血管確保(点滴)、投薬、注射を行います。 麻酔時に尿道にカテーテル(管)が挿入されます。 	手術後の安全を保つため、ベッド上での安静が必要です。 抗生剤投与、水分を補うための点滴をします。 痛み、発熱など症状に応じて投薬をします。 飲水テスト後、尿道カテーテルを抜きます。 	抗生剤を点滴で注射します。 水分補給を追加することがあります。 	点滴から飲み薬に変えていきます 食事のでき具合によっては点滴を継続することもあります。 創部の管を抜きます。 	必要な場合、引き続き退院後も内服薬を続けていただきます。
検査	必要な場合術前検査を行います。			血液検査		
活動・安静度	院内は自由です。夜はしっかりお休み下さい。	手術直前はベッド上安静となります	ベッド上安静です。	病棟内歩行が可能です。	院内は自由に歩く事が出来ます。	
食事	常食または御希望により全粥等。	絶飲食です。 	術後の具合を見て水分摂取します。	常食または御希望により全粥等。		
清潔	入浴出来ます。 		入浴できません。	体を拭きます。	胸下シャワー、介助洗髪など。	シャワー、自己洗髪。
排泄	通常通り	通常通り。直前はベッド上。	ベッド上で行います。	通常通り		
		手術前に浣腸を行います。	カテーテル抜去後は通常通り トイレに行けます。			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	手術当日の流れについて看護師より説明	ご家族の方は、手術が終了する	痛みが強い時には遠慮なく			退院後の注意点、外来通院など
	します。また手術中について、手術室看護師	まで、お部屋か談話室でお待ち	申し出てください。鎮痛剤を使用			について説明します。
	より説明があります。麻酔科医との面談が	ください。	します。			退院療養計画書、必要に応じて
	あります。入院診療計画書と手術承諾書をお渡します。					診療情報提供書をお渡しします。 薬について薬剤師から説明します。